

東京都議会議員選挙(武蔵野市選挙区)選挙公報

(定数1人)

東京都選挙管理委員会

小池百合子

プロフィール
●1989年生 神奈川県出身 ●東京大学工学部卒 東大総長賞 ●東日本大震災時に2100名を東北に派遣 ●政治サイト「日本政治.com」起業 ●米フォーブス誌のアジアを代表する若者「30 under 30 in Asia」に選出 ●世界経済フォーラム U-33日本代表 ●趣味:将棋(四段)、スキー

現職 4年間の実績

- 全国初の「協力金」制度の創設
- 議員報酬・政務活動費20%カット
- 待機児童は4年間で8586名から約1000名に減少

●受動喫煙防止条例の制定
●事業評価により3900億円の財源確保
●東京都デジタルファースト条例の制定
●都営水道との一元化に向けた検討会設置
●高齢者ドライバーの安全運転装置を9割補助

今回の公約

- 井の頭公園に大規模ワクチン接種会場を設置します
- 感染拡大防止のために五輪は無観客での開催を強く求めます
- 4年以内に都内の待機児童ゼロを実現します
- 都の行政手続きの70%を4年間でデジタル化します
- 都立高校に1人1台タブレット端末を実現します
- 同性パートナーシップ制度を創ります
- 都内温室効果ガス排出量を2030年までに50%削減します
- 都営水道との一元化の基本協定を結びます
- 東京版ニューディール政策により2万人の雇用を創出します

小池百合子です。鈴木くにかずさんは、世界経済フォーラムのU-33メンバーに選ばれた若者です。この4年間は都政のデジタル化を牽引してきました。ぜひ皆さまの応援をよろしく願います。

都民ファーストの会公認 32歳

鈴木くにかず

東京の未来に責任、武蔵野から

小池知事に9つの提案

1. 都民税・事業所税の減税で地域商業者や買い物弱者を支援し、地域経済の再生を!
2. 都立保健所を23区並みに整備し、三多摩格差を是正!
3. 修学旅行やセカンドスクール、吹奏楽などの部活動を再開しよう
4. 人生100年時代! 健康長寿で地域で活動。キーワードは雇用です
5. 災害に備え、消防署、消防団と住民の連携強化を!
6. 都民の芸術、文化活動を守る! 心に栄養を!
7. 吉祥寺を再び住みたい街No.1へ!
8. 脱炭素社会に向けて、クリーンなエネルギー都市を!
9. 都立公園の魅力をアップ! 武蔵野中央公園にナイター設備を!

土屋ゆう子(プロフィール)
1970年生まれ/武蔵野中央幼稚園/武蔵野市立第五小学校/武蔵野市立第五中学校/東京都立田無高等学校/亜細亜大学国際関係学部卒業/大学時代に西フロンティア大学留学/(株)オンワード樺山/ららぽーと(株)/三井ショッピングパーク勤務を経て、父・衆議院議員土屋正忠秘書

武蔵野市消防団員/東京消防庁認定応急手当普及員/中央通り西祥会役員/武蔵野市中央地区商店連合会/「むちゅーふれあいまつり」実行委員長/「むちゅーわくわくフェスタ」実行委員長/パンクラジオ海外ボランティア/武蔵野ジャンボリー指導者/武蔵野市キャンプカウンセラー/YMCAボランティアリーダー

38年前、父が武蔵野市長に当選。市議員の4000万円返還金問題があり、市長と労働組合の対立の機嫌がマズコミが連日報道されました。自宅にも折衝の電話がかかってくるなど生活は変質しました。私は中学生、政治の真実が中身に隠れていることを感じました。

学生時代、パンクラジオでYMCA国際ボランティアに参加。日本との格差に衝撃を受け、日本は大変な国で政治の大切さを痛感しました。

民間企業を経て、平成18年、衆議院議員となった父。土屋正忠の秘書となり、日本の中核、立法府のエネルギーを体感しました。総務省副大臣時代には熊本地震の対応にあたるなど、政治の役割を痛感。

私の決意。これまで日本、東京、武蔵野をつつてきてくれた皆さんに感謝しています。私は公を担うつもりで、遠の未来のために責任をもって政治に挑戦します。

私たちが応援しています。私たちが応援しています。私たちが応援しています。

衆議院議員 長島昭久
参議院議員 土屋正忠

公明党推薦
自民党公認

土屋ゆう子

遠藤ふみあき

みんな嬉しい!
NHK無料化!
消費税廃止!
こんなことやってるのは日本だけ!
外国人生活保護廃止!

テレビ改革党は、NHK問題に真摯に取り組みつづけています。お気軽にご相談ください。(N党とは全く別の党です)
代表 豊島区議会議員 くつざわ亮治

テレビ改革党
遠藤ふみあき 35歳

いっしょに守る東京へ! 誰の取り残れも東京へ!

立憲民主党 公認
五十嵐えり 37歳

弁護士・五十嵐えりの決意

中学校でいじめにあい不登校に。高校には通わず飲食店、トラック運転手など非正規で10年間働くなか、弱者切り捨ての問題に気づく。社会を変えたいと高卒認定を取得し夜間大学へ通い弁護士に。普通の人の考え、弱い立場の人の思いを都政に反映します! 市民参加の武蔵野市から都民参加の都政を目指します!

【プロフィール】
1984年名古屋市中区生まれ。高卒認定を取得し24歳で静岡大学夜間主コースに入学。昼間は仕事をしながら夜は授業を受け、卒業後、名古屋大学法科大学院へ入学。30歳で司法試験合格。国会議員事務所へ入所し政策担当秘書。事務所退所後、法律事務所入所。弁護士として刑事・民事事件を扱う他、原発被災者弁護団の活動や若い女性対象の生活相談などに取り組む。

【応援しています!】
松下玲子(武蔵野市長)
邑上守正(前武蔵野市長)
菅直人(衆議院議員)
石坂けい(漫画家)
金子あい(俳優)
志茂田景樹(作家)
田村和寿(まちづくりプランナー)
寺脇研(元文部官)
前川喜平(元文部科学事務次官)

【超党派で応援しています!】
(武蔵野市議会議員)
深沢達也 川名ゆうじ
蔵野恵美子 数原太郎
西園寺みきこ 山本ひとみ
本間まさき 橋本しげき
山本あつし 内山さとこ

【50嵐えりの東京重点政策2021】
01 コロナ対策が最優先
▶PCR検査拡充 ▶医療と武蔵野市の病床数を守る
▶生活困窮者、エッセンシャルワーカーへの支援拡充
▶保健所を武蔵野市に取り戻す
02 いのちと暮らしを守る
▶格差を是正する ▶自給対策を進める ▶学びを保障 ▶待機児童ゼロ
▶少人数学級の早期実現と教職員増員 ▶震災対策を進める
▶高齢者、障がい者も安心して暮らし続けられる東京に ▶中央線にホームドア
03 持続可能な環境先進都市へ
▶経済成長至上主義から脱却 ▶カシワは反対
▶リユース、リデュース、リサイクルの仕組みづくり。使い捨てプラスチック規制
▶再エネ拡充、調達支援、断熱、省エネで東京から原発ゼロ。温室効果ガスゼロへ
04 外環道路は反対
▶外環本線の陥没事故の原因究明と事業費明確化
▶外環本線工事の再開は、住民の納得を得られない限り認めない
▶外環の2(地上部街路)は、コミュニティを壊すため建設反対
05 都議会改革
▶これまでのコロナ対策の検証と改善 ▶都議会で参加型民主主義の実現
▶都知事の言いなりになる専決処分をさせない通年議会の導入

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 7月4日(日) 午前7時から午後8時まで

期日前投票期間 6月26日(土)~7月3日(土) 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限 6月30日(水) 午後5時まで
投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会

(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページで
ご確認いただくか、お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内: <https://www.r3togisen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html>

投票日 7月4日(日) 午前7時から午後8時まで

期日前投票期間 6月26日(土)～7月3日(土) 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします

選挙管理委員会が実施する新型コロナウイルス感染症対策

- 投票所・期日前投票所にはアルコール消毒液を配置
- 投票管理者、投票立会人、投票所スタッフはマスクを着用
- 投票所内は扉や窓の常時開放、または定期的な換気
- 記載台、鉛筆等不特定多数の方が触れる箇所は定期的に消毒

有権者の皆様へのお願い

- マスク着用や咳エチケット、来場前・帰宅後の手洗い等
- 周囲の方との距離の確保

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限 6月30日(水) 午後5時まで

投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会

特例郵便等投票の対象者

東京都議会議員選挙の有権者で、投票用紙の請求の時点で、以下の外出自粛期間・隔離等措置期間が6月26日(土)から7月4日(日)までの期間にかかる見込まれる方

- 感染症法・検疫法の規定により外出自粛要請を受けた方(但し、濃厚接触者は対象外)
- 検疫法の規定により隔離又は停留の措置を受けて宿泊施設に収容されている方

(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページで

ご確認ください。お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内：<https://www.r3togisen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html>